



平成26年8月22日  
内閣府（防災担当）

## 平成26年度 広域医療搬送訓練について

### 1 訓練の趣旨

南海トラフ地震を想定し、広域医療搬送に関する総合的な実動訓練を実施して、当該活動に係る組織体制の実効性を検証するとともに、防災関係機関相互の協力の円滑化を図る。

### 2 訓練の概要（別紙参照）

実施日	平成26年8月30日（土）6:00～20:00
訓練想定	南海トラフ地震により、大分県、宮崎県、鹿児島県に津波による甚大な被害発生を想定。 震源地：和歌山県南方沖 地震規模：マグニチュード9.1 最大震度：熊本県：6弱 大分県：6強 宮崎県：6強 鹿児島県：6弱
参加機関等	内閣官房、内閣府、警察庁、消防庁、厚生労働省、国土交通省、海上保安庁、防衛省、宇宙航空研究開発機構、神奈川県、新潟県、大阪府、広島県、愛媛県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
広域搬送拠点臨時医療施設（SCU）	熊本空港（崇城大学）、大分空港、大分スポーツ公園、新田原基地、鹿児島空港
参集拠点	厚木基地、新潟空港、関西国際空港、広島空港、松山空港
域外搬送拠点	厚木基地、新潟空港、関西国際空港、広島空港、松山空港

注. 熊本県における広域搬送拠点臨時医療施設（SCU）は、熊本空港に隣接する崇城大学航空機格納庫に設置する。

注. 広島県及び広島空港については調整中

### 3 取材について

- (1) 広域搬送拠点に関しては、広域搬送拠点臨時医療施設（SCU）である熊本空港（崇城大学）、大分空港、大分スポーツ公園、新田原基地及び鹿児島空港、並びに域外搬送拠点では厚木基地、新潟空港、関西国際空港、広島空港、松山空港で取材可能です。
- (2) 各訓練会場の取材については、原則として入場登録等の事前手続きが必要となりますので、取材を希望される場合は、必ず府県担当課にお問い合わせください。

#### <問合せ先>

○内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（地方・訓練担当）付

参事官補佐

吉岡 正一

主査

辻 潔

TEL 03-3503-9394(直通)

○訓練参加府県担当課

神奈川県保健福祉局保健医療部健康危機管理課

TEL 045-210-4634

新潟県福祉保健部医務薬事課 TEL 025-280-5782

大阪府健康医療部保健医療室医療対策課

TEL 06-6944-9045

広島県医療政策課

TEL 082-513-3062

愛媛県保健福祉部管理局医療対策課

TEL 089-912-2384

熊本県健康福祉部健康局医療政策課

TEL 096-333-2246

大分県福祉保健部医療政策課 TEL 097-506-2652

宮崎県福祉保健部医療薬務課 TEL 0985-26-7451

鹿児島県保健福祉部地域医療整備課

TEL 099-286-2693

# 平成26年度広域医療搬送訓練のイメージ



※熊本県における広域搬送拠点臨時医療施設(SCU)は、熊本空港に隣接する崇城大学航空機格納庫に設置する。離発着の航空機は高遊原分屯地を利用する。